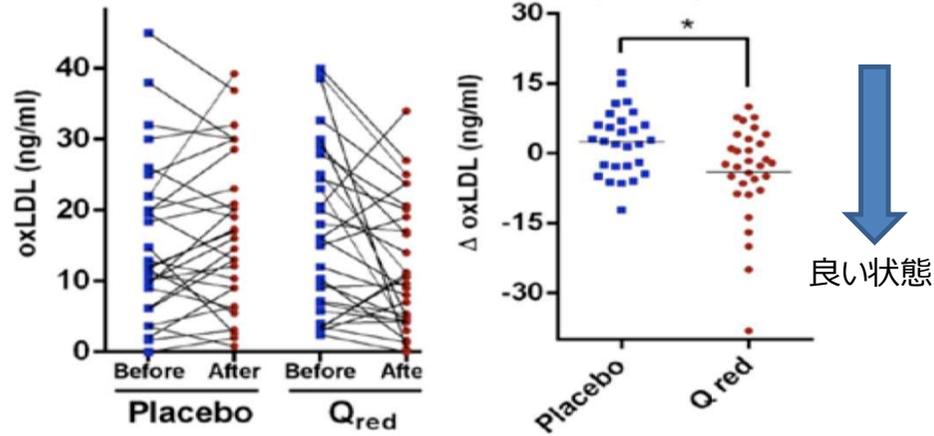


B-2-3

抗リン脂質抗体症候群患者に対する還元型CoQ10による 抗酸化指標の改善

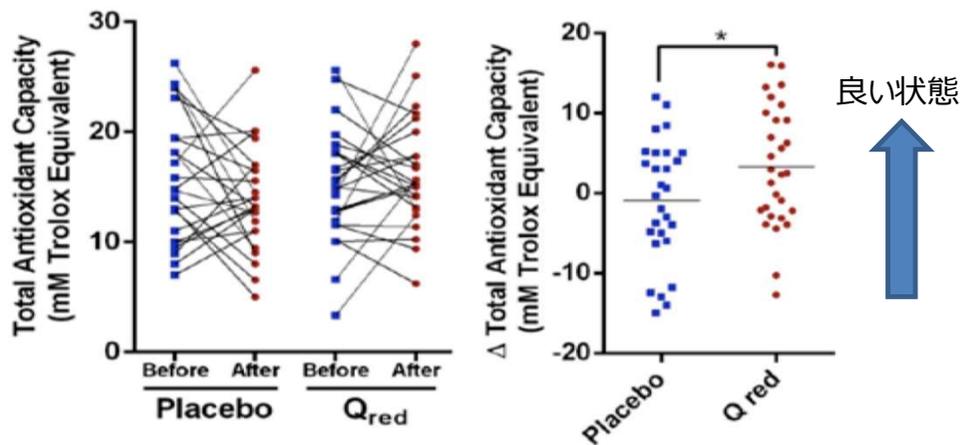
OXIDIZED LOW-DENSITY LIPOPROTEIN (oxLDL)



【試験方法】

- 試験デザイン：ランダム化二重盲検クロスオーバー対照比較
- 被験者：抗リン脂質抗体症候群患者（投薬治療中）
解析対象者として36名
51.9±10.6歳（平均値±標準偏差）
- 食品：1か月間摂取
還元型CoQ10(ubiquinol)(200mg/日) またはプラセボ
- 評価：抗酸化指標（血漿）

TOTAL ANTIOXIDANT CAPACITY (TAC)



【結果】

還元型CoQ10群（Qred）ではプラセボ群（Placebo）に比べて酸化LDL（oxLDL；上図）が有意に低下し、総合的な抗酸化能（TAC；下図）が有意に上昇した。

(Pérez-Sánchez C et al, Arterioscler Thromb Vasc Biol. 2017;37:1923-1932 より作成)